

平成27年度当初予算案のポイント

平成27年2月17日

予算の特徴

- ◆ 新総合計画、行革大綱がスタート
- ◆ 地域医療体制の確立 → 新病院建設事業費を計上
- ◆ 公共施設マネジメント → 市民との情報共有とアクションプランの策定準備
- ◆ 土地開発公社解散への準備 → 保有土地の事業化

予算の規模

- ◆ 平成27年度の一般会計の当初予算は、平成26年度対比で 26億円 5.5%増の502.6億円（過去最大規模の予算）
- ※ 土地開発公社の保有土地の買戻し及び事業化 26.3億円

予算規模の推移

(単位：千円)

年度	H17 当初	H18 当初	H19 当初	H20 当初	H21 当初	H22 当初
予算額	45,879,963	46,885,407	47,586,761	46,116,225	41,682,149	45,066,253
増減率	—	2.2%	1.5%	▲3.1%	▲9.6%	8.1%
年度	H23 当初	H24 当初	H25 当初	H25 当初+6月	H26 当初	H27 当初
予算額	45,059,881	44,596,947	44,139,430	46,985,069	47,656,205	50,258,277
増減率	0.0%	▲1.0%	▲1.0%	※1 5.4%	※2 1.4%	5.5%

※1 H25 当初が骨格予算のため、H24 当初に対する増減率

※2 H25 当初が骨格予算のため、H25 当初+6月（肉付け補正後）との比較

(参考) 国の平成27年度一般会計予算 96.3兆円 0.5%増（一般歳出 57.4兆円 1.6%増）

平成27年度地方財政計画 85.3兆円 2.3%増（地方一般歳出 69.3兆円 2.3%増）

◆ 各会計の当初予算規模 (単位：千円)

区分	予算額	前年度比
一般会計	50,258,277	5.5%
特別会計	33,191,788	15.4%
企業会計	11,787,061	2.1%
総計	95,237,126	8.3%

市税の状況

- ◆ 市税収入は、前年度対比で 2.8 億円、1.4% 減の 205.3 億円
 - 市民税 96.7 億円 (H26 96.4 億円、0.3%)
 - 個人 84.9 億円 (H26 83.6 億円、1.6%)
 - 法人 11.8 億円 (H26 12.8 億円、▲7.7%)
 - 固定資産税 85.2 億円 (H26 88.2 億円、▲3.4%)
 - 土地 (現年) 33.4 億円 (H26 32.9 億円、1.8%)
 - 家屋 (現年) 34.5 億円 (H26 36.1 億円、▲4.6%)
 - 償却 (現年) 17.3 億円 (H26 19.2 億円、▲10.0%)

地方交付税の状況

- ◆ 地方交付税は、前年度対比で 1.0 億円、2.1% 増の 49.0 億円
 - 普通交付税 41.0 億円 (H26 40.0 億円、2.5%)
 - 特別交付税 8.0 億円 (H26 8.0 億円、0.0%)
 なお、臨時財政対策債 26.0 億円 (H26 27.0 億円) を加えると、
 75.0 億円 (H26 75.0 億円、0.0%)

繰入金の状況

- ◆ 繰入金は、前年度対比で 5.8 億円、31.1% 減の 12.9 億円
 - 財政調整基金 10.0 億円 (H26 15.3 億円、▲34.6%)
 - 平成 26 年度末 財政調整基金残高見込み 28.9 億円
 - 平成 27 年度末 財政調整基金残高見込み 18.9 億円

繰越金の状況

- ◆ 繰越金は、前年度と同額の 10.0 億円

市債の状況

- ◆ 市債は、前年度対比で 20.9 億円、40.2% 増の 73.0 億円
 - 合併特例事業債 22.9 億円 (H26 22.3 億円、2.7%)
 - 臨時財政対策債 26.0 億円 (H26 27.0 億円、▲3.7%)
 なお、平成 27 年度元金償還額は、50.4 億円

発行額の推移

	H23 当初	H24 当初	H25 当初	H25 6月補正後	H26 当初	H27 当初
一般会計	37.8 億円	39.2 億円	39.5 億円	49.9 億円	52.1 億円	73.0 億円
うち臨財債	25.0 億円	25.0 億円	25.0 億円	25.0 億円	27.0 億円	26.0 億円

年度末市債残高の推移

	H23 決算	H24 決算	H25 決算	H26 決算見込	H27 予算
一般会計	518.2 億円	516.8 億円	516.8 億円	521.4 億円	544.0 億円
うち臨財債	175.9 億円	196.1 億円	217.3 億円	235.5 億円	248.2 億円

義務的経費の状況

- ◆ 義務的経費は、前年度対比で 1.8 億円、0.7% 増の 251.8 億円

人件費 97.4 億円 (H26 100.2 億円、▲2.8%)

扶助費 97.8 億円 (H26 94.5 億円、3.5%)

公債費 56.6 億円 (H26 55.2 億円、2.5%)

公債費の推移

	H23	H24	H25	H26	H27
一般会計	49.1 億円	51.7 億円	53.5 億円	55.2 億円	56.6 億円

投資的経費の状況

- ◆ 投資的経費は、前年度対比で 21.3 億円、66.4% 増の 53.4 億円

投資的経費の推移 (下の行は対前年度比)

H23 当初	H24 当初	H25 当初	H25 6月補正後	H26 当初	H27 当初
22.4 億円	26.8 億円	17.3 億円	39.5 億円	32.1 億円	53.4 億円
▲45.2%	19.7%	▲35.4%	47.5%	▲18.8%	66.4%

その他の経費の状況

- ◆ その他経費は、前年度対比で 2.9 億円、1.5% 増の 197.4 億円

物件費 76.9 億円 (H26 76.9 億円、▲0.1%)

維持補修費 4.6 億円 (H26 4.5 億円、2.1%)

補助費等 66.3 億円 (H26 68.9 億円、▲3.9%)

投資及び出資金 7.7 億円 (H26 5.3 億円、47.4%)

繰出金 37.2 億円 (H26 34.6 億円、7.7%)

その他 (積立金 3.6 億円、貸付金 0.9 億円、予備費 0.2 億円)

主な繰出金

国民健康保険	7.0 億円	(H26 6.7 億円、 5.8%)
介護保険	15.1 億円	(H26 13.7 億円、 10.6%)
後期高齢者医療	13.4 億円	(H26 12.6 億円、 6.5%)

その他の財政指標

- ◆ 一般財源総額 331.3 億円 (H26 332.4 億円、▲0.4%)
- ◆ 一般財源比率 65.9% (H26 69.8%、▲3.9ポイント)
- ◆ 地方債依存度 14.5% (H26 10.9%、3.6ポイント)

【地域住民生活等緊急支援のための交付金】(平成26年度一般会計補正予算(第8号))

①(地域消費喚起・生活支援型) 国の交付限度額:125,674千円

担当課名	予定事業名	事業費 (千円)	内容
商工課	地域商業活性化支援事業 [プレミアム付商品券]	125,674	プレミアム率20%を予定。 桑名商工会議所等で発行を予定。
子ども家庭課	地域商業活性化支援事業 [プレミアム付商品券(多子世帯)]		多子世帯へはさらにプレミアム分を上乗せ。
環境政策課	地域商業活性化支援事業 [省エネ家電(エコプレミアム)]		省エネ家電等を市内の家電販売店等で5万円以上購入の場合、プレミアム商品券10,000円分を交付予定。(500件分先着)

②(地方創生先行型) 国の交付限度額:56,976千円

[主な予定事業(抜粋)]

担当課名	予定事業名	事業費 (千円)	内容
政策経営課	地方版総合戦略策定事業	10,000	「地方人口ビジョン」「地方版総合戦略」策定のための経費。
ブランド推進課	ブランド推進事業費	9,661	市のブランド力推進を図る。「(仮称)桑名オンパク」の開催に向けた取り組みや、「桑名ほんもの学びの場」運営経費等。
ブランド推進課	全員参加型プラットホーム推進事業	11,985	インターネット上に共創プラットホームを構築し、市の課題に対して市民をはじめ全国から意見(アイデア)を募り、解決策を探る。
情報・統計課	情報政策事業費	4,146	データカタログサイトを整備し、市の保有する情報を積極的に開示する。 データ活用によるアプリケーション等も検討する。
商工課	桑名子ども職業体験事業	720	市内事業所等に協力を依頼し、小中学生が夏休み中に職業体験を行う。
観光課	観光PR等推進事業	10,994	日本語版と外国語版の観光パンフレット作成。 モニターツアー等のプロモーションで、桑名の魅力を広く発信する。
指導課	桑名力発信推進事業	2,410	市内小中学校での、「桑名の千羽鶴」の理解・習得・発信のための取り組み。